

図書館だより

開館時間（共通）9：00～17：30
 中央図書館 ☎ 0558-76-5566
 葦山図書館 ☎ 055-949-8605
 URL <http://www.izunokuni.library-town.com/>

ピックアップ

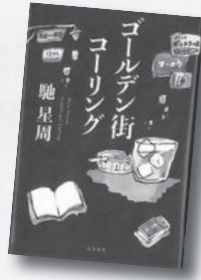
一般



帰去来
 大沢在昌／著
 朝日新聞出版

警視庁捜査一課の“お荷物”志麻由子は、捜査中にタイムスリップ。そこは、光和26年のアジア連邦・日本共和国・東京市。執筆10年に及ぶパラレルワールド警察小説。
 【中央・葦山】

一般



ゴールデン街コーリング
 馳星周／著
 角川書店

1985年、北海道から出てきた坂本は、本好きが集まるバーでアルバイト生活を送る。ある日、事件が起きて。ゴールデン街で育った著者の、最初で最後の自伝的青春小説。
 【中央・葦山】

3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	④	5	6	7	8	☆
10	⑪	12	13	☆	15	16
17	⑱	19	20	◇	22	☆
24	㉕	26	27	28	◇	30
31						

○ 中央休館日 □ 葦山休館日
 ◇ 両館休館日 ☆ おはなし会

3月のおはなし会

中央図書館 9日(土) 11:00～
 葦山図書館 9日(土) 14:00～
 23日(土) 14:00～
 くぬぎ会館こども広場
 14日(木) 11:00～

新着本コーナーから

- 一般 テレビ探偵 小路幸也／著【葦山】
- 一般 この地上において私たちを満足させるもの 乙川優三郎／著【中央】
- 一般 本と鍵の季節 米澤穂信／著【中央】
- 一般 麒麟児 冲方丁／著【葦山】
- 一般 駄目な世代 酒井順子／著【葦山】
- 児童 俳句ガール 堀直子／著【葦山】
- 児童 火星を知る！ 三品隆司／著【中央】

お知らせ

長岡図書館返却ポストの利用は6月末まで

長岡図書館の返却ポストは、平成31年(2019)6月30日(日)までご利用いただけます。7月以降は、建物の取り壊しのため使用できなくなります。
 ご不便をおかけしますが、中央・葦山図書館をご利用ください。

こどもの本の勉強会(全5回)

第5回 ようこそ。はるなつあきふゆ
 ～自然がすき！絵ずかん・絵本をたのしもう～

とき／3月17日(日)10:00～11:30
 ところ／中央図書館2階 視聴覚室
 対象／こどもの本に興味のある人 30人(先着順)
 講師／藤岡祐子さん(静岡県子ども読書アドバイザー)
 内容／身近な自然への親しみを深めてもらうための絵ずかん・絵本を紹介します
 申込方法／3月16日(土)までに中央図書館窓口または電話で申し込み
 ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566



※発掘調査は既に終了しています。
 ※今回、発掘調査を行った土手和田遺構群は、私有地です。立ち入りはご遠慮ください。

文化財通信

その165

葦山城跡(土手和田遺構群)の発掘調査について

文化財課
 ☎ 055-948-1428

葦山城跡は、市内中央部に位置する標高約50mの丘陵(龍城山)を中心とし、周辺の平地や天ヶ岳(標高約128m)を含む広大な城跡です。この城は、伊勢宗瑞(通称・北条早雲)によって築かれた城として知られています。明応2年(1493)、今川家の客将であった宗瑞は、堀越御所(現：四日町から寺家付近)を攻め、伊豆半島に進出します。宗瑞は、伊豆半島の平定を進める傍ら、本拠地として葦山城を整備し、自らの本城として定めました。

二代氏綱の代になり、北条氏の本拠地は小田原に移りましたが、葦山城は領国支配の重要な拠点として機能し、また、武田氏や今川氏、豊臣氏など名だたる戦国大名との戦いにおいては、領国の境目を守る城としての役割を果たしました。

今回発掘調査を行った土手和田遺構群は、本城のある龍城山から南に300m程の場所に位置しています。尾根の頂部には曲輪(人が行動できる平地)が築かれており、その南側にはL字型に堀が築かれています。この堀は、堀の中に障壁による区切りを造

った「障子堀」と呼ばれるものです。今回は、この堀の規模を確認するために発掘調査を実施しました。

今回の発掘調査では、現在地表面に残っている堀の幅や深さを確認するために、南北に縦断する調査区(1トレンチ)、堀の中にある障壁を確認するために東西の調査区(2トレンチ)を設定し、実施しました。

調査の結果、地中に埋もれていた本来の堀の形を確認することができました。堀は幅約5～6m、深さは一番深いところで約3mあり、山の岩盤を削り出して造っています。

そして、堀底には岩盤を削り残した障壁があることが分かりました。この堀と障壁を作る労力は決して簡単なものではなかったことでしょう。

今回の調査では、葦山城跡の丘陵部の堀の様子明らかとなり、また、遺構が良好な状態で残っていることが分かりました。

市では、今後も葦山城跡に関する調査を継続して実施し、歴史的事実の解



発掘調査で見つかった堀と障壁

明を図るとともに、得られた情報を広く発信し、その魅力を伝えていきます。